



もっと良い未来へ!

2024年 1月号

立憲民主党大分県総支部連合会 広報局発行

〒870-0029 大分市高砂町4-20 高砂ビル401

E-mail: oita-kenren@rikken-oita.com

TEL: 097 (535) 8067 FAX: 097 (535) 8097

URL: https://rikken-oita.com/

この立憲おおいた機関誌は県連HPにも掲載しています

## 衆議院選挙に勝利し政治の流れを変えましょう!

立憲民主党大分県総支部連合会

代表 吉田忠智

あけましておめでとうございます。

昨年も立憲民主党大分県連の運営にご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

特に統一自治体選挙における公認・推薦・支援候補への御支援と取り組みに感謝申し上げます。しかしながら、大分県議会議員選挙において大分市・日田市選挙区で現職・新人候補4名を落選させることとなり、基盤の弱さを痛感しました。

また、急遽4月に行われた参議院大分選挙区補欠選挙での御支援にもお礼申し上げます。私が僅差で敗れ、大事な時に国会の現場を離れることになり、申し訳ありません。

岸田政権は、2022年12月の防衛3文書の閣議決定を踏まえた軍事大国化の流れの中で、日出生台における大規模な日米共同訓練や陸上自衛隊大分分屯地における大型弾薬庫新設、大分空港における自衛隊機の離発着訓練など県民の安全や暮らしが脅かされています。

今こそ、平和憲法を持つ日本が軍備拡大ではなく、その立ち位置を活かした平和外交を強力に進めるよう声を上げる必要があります。

現在、防衛増税や少子化対策のための負担増が想定される中で、の定額減税が国民に見透かされ、副大臣や政務官の不祥事、マイナ保険証、財政規律を無視した予算、派閥の政治資金パーティーの裏金疑惑などで内閣支持率が急落しています。

昨年の春闘では連合の皆さんの奮闘もあり、例年ない賃金引き上げとなりました。また、年金も若干引き上げられましたが、急激な物価上昇には追い付いていません。中小企業の賃金引き上げにつながる価格転嫁を進め賃金引き上げの好循環をいかに作っていくかが課題です。

さらに、ダイハツの早期操業再開と関係者への支援、バス・トラック運転手の処遇改善、非正規・個人事業主の処遇改善、学校職場・自治体職場の厳しい勤務実態改善など働く仲間の生活と権利を守るための課題の前進に取り組みます。

飼料や肥料、燃料の高騰により県内農林水産業も厳しい状況にあります。生産者への支援をタイムリーに行うとともに、ロシアのウクライナ侵攻等により必要性が認識された食料自給率引上げに向けた食料・農業・農村基本法の改正と実効ある政策を推進しなければなりません。



### 新年早々からの街宣活動

2024年1月4日大分駅前にて

今年は、解散総選挙の可能性が高いと思われます。立憲民主党が野党第1党として議席を増やし政権交代の足がかりを作るとともに、政治の流れを変えなければなりません。そのためにも、立憲民主党公認・大分2区「吉川はじめ」の必勝態勢確立と3区における候補者擁立、1区の支援強化に全力で取り組みます。

私も大分県連代表として、立憲民主党の基盤強化と選挙勝利に向けて誠心誠意取り組む決意です。

本年が党員と支援者の皆さん方にとりまして、明るい希望の持てる年になりますよう御祈念申し上げます。

### 立憲民主党大分県連定期大会の日程が決定

2024年立憲大分県連定期大会を下記の通り開催します。これからの運動方針を決める大切な大会です。多くの方々の参加をお願いします。

日時 2024年 3月 3日 (日) 13時~

場所 大分県教育会館 大ホール

大分市下郡 496-38 TEL: 097-556-6411

車は会館下の駐車場に駐車してください

### 反対運動に挑発するかの如く.. 陸上自衛隊大分分屯地にさらに7棟の弾薬庫増設計画が..



昨年12月22日、防衛省は大分分屯地に2032年度までに大型弾薬庫7棟を新たに整備すると発表しました。昨年からの工事が始まった2棟同様に「保管する弾薬の種類や量は明らかにできない」としています。【2023年12月23日 大分合同新聞】増設計画に対し地域住民や日出生台対策会議や各種団体で反対運動が行われています。それに挑発するかの如くさらなる増設計画を発表という暴挙は看過できません。